

第③回 JBBY

子どもの本の

翻訳フォーラム

2021年1月16日(土) 午後2時～4時半

【場所】オンライン

【パネリスト】斎藤倫子(英語)、西村由美(オランダ語)、母袋夏生(ヘブライ語)

【コーディネーター】さくまゆみこ(英語)

【対象】大人(高校生以上可)

【定員】100人(申込順・裏面参照)

【参加費】1000円

「翻訳しながら
みえてきたこと
考えたこと」
— IBBY オナーリスト受賞
翻訳家を迎えて」

世界への窓となる翻訳児童文学は、多様な世界へ読者を誘い、新たな視点を与えてくれます。経験豊かな翻訳家のみなさまに、翻訳やその言語の児童文学との出会い、児童文学を翻訳する楽しさ、作品や作者との出会いなど、児童文学と翻訳についてたっぷりお話をうかがいます。翻訳や子どもの本に興味のある方はもちろん、図書館や読書ボランティアの方、読者の方、多くの方のご参加をお待ちしています。



Michiko SAITO

IBBY オナーリストとは

「IBBY オナーリスト」は、子どもの本を通しての国際理解を提唱する IBBY (国際児童図書評議会) が、1956 年から隔年で発行している、世界的に権威のある児童書リストです。文学作品・イラストレーション作品・翻訳作品の3部門があり、IBBY に加盟する国と地域が、2年に一度、ほかの国でも読んでほしい、自国のすぐれた子どもの本を選びます。このリストは、各国の翻訳出版関係者にとって、世界のすぐれた児童書を発掘するためのデータベースになります。また、ほかの国の子どもたちがどんな本を読んで育つのかという情報は、国際理解・多文化理解を進めるうえでとても興味深い資料です。



Yumi NISHIMURA



Natsuo MOTAI



Yumiko SAKUMA

Translated Children's Books Forum



『ダーウィンと出会った夏』
ジャクリン・ケリー 作／斎藤倫子 訳
ほるぷ出版／2011 年

斎藤倫子 (さいとうみちこ) (英語翻訳家)

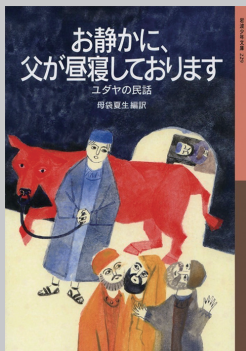
金原瑞人氏に師事し、児童文学翻訳の世界に入る。海外の作品に触れるとき、異なる文化や異なる時代であっても、人々が同じように喜びや悲しみを抱えていることに心を動かされ、翻訳をつづけている。訳書に、『メイおばちゃんの庭』（あかね書房）、『わすれんぼうのねこ モグ』（あすなろ書房）、『サースキの笛がきこえる』（偕成社）、『ダーウィンと出会った夏』（ほるぷ出版）、『彼方の光』（偕成社）など。『シカゴよりとんでもない町』（東京創元社）で、2012 年 IBBY オナーリストに選出される。



『青い月の石』
トンケ・ドラフト 作／西村由美 訳
岩波書店／2018 年

西村由美 (にしむらゆみ) (オランダ語翻訳家)

1984～86 年に夫の仕事でオランダに住み、オランダ語を学ぶ。帰国後、(公社) 国際農業者交流協会のオランダ語講師となる。教えながら日蘭学会の語学講座に通い、オランダ、ベルギーでの夏期講座などに参加して、学び続ける。外務省研修所の講師も務める。訳書に、『ネコのミヌス』（徳間書店）、『イップとヤネケ』（王への手紙）（以上、岩波書店）などがある。児童書の翻訳により、オランダが一層身近になった。『青い月の石』（岩波書店）で、2020 年 IBBY オナーリストに選出される。



『お静かに、父が昼寝しております』
ユダヤの民話
母袋夏生 編訳／岩波書店／2015 年

母袋夏生 (もたいなつう) (ヘブライ語翻訳家)

キブツ（農業共同体）の教育を知ろうとイスラエルに行き、なぜかヘブライ語にはまって、エルサレムのヘブライ大学のディプロマコース（翻訳）で勉強した。先入観や偏見で見られがちなユダヤ人やイスラエルを多面的に紹介したくて、おもしろい作品を探して翻訳している。主な訳書に『父さんの手紙はぜんぶおぼえた』（岩波書店）、『砂のゲーム』（岩崎書店）、『クネレルのサマーキャンプ』（河出書房新社）など。『お静かに、父が昼寝しております』（岩波書店）で、2018 年 IBBY オナーリストに選出される。



『明日をさがす旅』
——故郷を追われた子どもたち——
アラン・グラフトン 作／さくまゆみこ 訳
福音館書店／2019 年

さくまゆみこ (英語翻訳家)

翻訳家、編集者、アフリカ子どもの本プロジェクト代表。元青山学院女子短期大学教授。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）など。訳書は、2020 年国際アンデルセン賞を受賞したジャクリン・ウッドソンの『レーナ』（理論社）、『あなたはそっとやってくる』（あすなろ書房）、『ひとりひとりのやさしさ』（BL 出版）、『わたしはわたし』（鈴木出版）ほか、『シャーロットのおくりもの』（あすなろ書房）、『明日をさがす旅』（福音館書店）など 250 冊を超える。JBBY 会長。『マディソン通りの少女たち』（ポプラ社）で、2002 年 IBBY オナーリストに選出される。

お 申 し 込 み

① JBBY に直接申し込む

Google フォームに必要事項をご記入のうえ、
1 月 13 日までに参加費を振り込んでください。

Google フォーム：<https://forms.gle/DfDegJwyMKddW62L9>
振込先：ゆうちょ銀行 記号・番号：00180-1-80781
他行から振込む場合：〇一九店（ゼロイチキュー）当座 0080781
口座名義：シャ）ニホンコクサイジドウトシヨヒョウギカイ



② 外部サイト「Peatix」を利用する

クレジットカード払いと振込みが選択できます。
カード決済でしたら、当日の開始直前までお申し込み可能です。
<https://jbby.peatix.com/>



JBBY のおすすめブックガイド



JBBY では、毎年、日本で出版された優れた翻訳児童書を紹介するブックガイド「おすすめ! 世界の子どもの本」と、姉妹版「おすすめ! 日本の子どもの本」を発行しています。入手ご希望の方は、下記 JBBY 事務局までお問い合わせください。

JBBY とは——

日本国際児童図書評議会の略称。IBBY の日本支部として 1974 年に創設されました。会員（現在、個人約 400 人、法人約 70 社）の支援と協力に支えられ、「子ども・本・平和」をキーワードに、子どもの本に関する国際協力機関として国内外で活動が続いています。「国際アンデルセン賞」をはじめとする子どもの本の国際的な賞に日本の作品や作家を推薦したり、英文のブックリストを発行したりして、日本の子どもの本に関する情報を海外へ発信しています。国内では、「世界の子どもの本展」や「バリアフリー児童図書展」の巡回、講座や講演会の開催、ブックリストの発行などを通じて世界の優れた児童書を日本の出版関係者や読者に紹介しています。

<https://jbby.org/>
facebook.com/JBBYpi/ twitter.com/JBBYpi
instagram.com/jbby_kodomonohon



日本国際児童図書評議会 (JBBY)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32
Tel: 03-6273-7703 Email: info@jbby.org